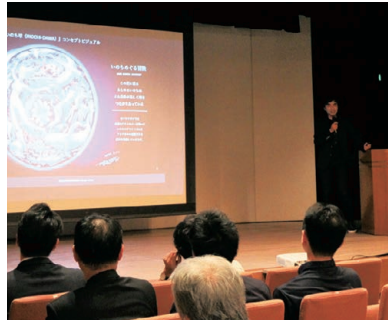


# 2025年日本国際博覧会

〔略称「大阪・関西万博」〕

会期 2025年

4月13日～10月13日



大阪・関西万博  
公式キャラクター  
ミヤクミヤク  
©Expo 2025

## 第4回大阪・関西万博セミナー in 京都

### 基調講演

# 「今、ここに共に生きる奇跡」



アニメーション監督  
河森 正治 さん



株式会社バイオーム  
代表取締役  
藤木 庄五郎 さん



洛西紙工株式会社  
取締役  
小田 智英 さん



「大阪・関西万博」  
京都支援協議会のHPはこちら



大阪・関西万博に関する  
過去記事はこちら

「大阪・関西万博」京都支援協議会では8月3日、万博の機運醸成や京都企業の万博への参加促進を目的に「第4回大阪・関西万博セミナー in 京都」を開催し、130名にご参加いただきました。基調講演には、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサーであり、アニメ『マクロス』シリーズや『アクエリオン』シリーズの監督で知られる河森正治さんを招き、「今、ここに共に生きる奇跡」と題しお話をいただきました。パビリオン名「いのちめぐる冒険」に込められた想いや、リアルとXR等のイマーシブ（没入感）展示を組み合わせた、いのちのつながりを感じさせる展示の内容は、1970年大阪万博で受けた衝撃や世界のさまざまな国での経験が礎となっていること等が語られました。



河森氏プロデュースパビリオンのイメージ図(いのち球)  
© 2023 Shoji Kawamori / Vector Vision All rights reserved.



河森氏プロデュースパビリオンのパース図  
© 2022 Shoji Kawamori / Office Shogo Onodera All rights reserved.

続いて、万博に参加する京都企業2社から参画事例の説明をいただきました。河森氏プロデュースパビリオンの展示等にコラボレーションする、スタートアップ企業の株式会社バイオームからは、同社のいきものコレクションアプリ「BioBe (バイオーム)」を通じて毎日1万件以上収集される生物の生息データがパビリオンで活用される事が説明されました。また、共創チャレンジの参加型プログラム「TEAM IPO 2025」プログラムに参画している段ボール箱メーカーの洛西紙工株式会社からは、プログラムへの参画による異業種の企業との出会いや提携により企業活動が広がった経験等、リアルな声をお聞かせいただきました。講演後のスピーカーとの名刺交換の列も長く、参加者の関心の高さがうかがえました。2025年日本国際博覧会協会からは、入場券の概要説明があり、万博への多くの来場を呼びかけました。「大阪・関西万博」京都支援協議会では、関係機関と連携しながら、引き続き皆様には有益な情報発信を行ってまいりますので、ぜひともご参加ご活用ください。

### PICK UP

## 第1回日本国際芸術祭 開催中

第1回日本国際芸術祭(主催:一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構)が醍醐寺をメイン会場に10月15日(日)まで開催中です。万博のテーマ事業プロデューサーが企画するイベント等が行われるほか、京都府内のギャラリーや工房等と連携した企画が実施されます。



詳細はこちら

JIAF 日本国際芸術祭 Japan Annual-International Art Festival

第1回 日本国際芸術祭 Japan Annual-International Art Festival

2023.9.1 FRI ~ 10.15 SUN

文化庁が移転した文化首都・京都で